

平成26年11月20日

「函館～新函館北斗」アクセス列車用の車両について

- 北海道新幹線 新函館北斗駅の開業にむけて、函館駅と新函館北斗駅を結ぶアクセス列車用の車両を4編成(12両)製作します。
- 札幌圏で運行している733系電車をベースに、「新幹線との連携・一体感」と「函館らしさ・北海道らしさ」をコンセプトに内外装の一部を変更した車両とします。

1. 車両のデザインコンセプト

(1) エクステリアデザイン

- 「新幹線との連携・一体感」と「北海道らしさ」をイメージ
 - ・ 北海道新幹線車両(H5系)と同様のパープルをメインカラーに、北海道の新緑のイメージで当社のコーポレートカラーでもあるライトグリーンの帯とします。

(2) インテリアデザイン

- 「北海道の豊かな自然」と「函館の異国情緒」をイメージ
 - ・ シートは北海道の広大な草原風景のグリーン系とし、乗降ドア付近はパーティションに北海道の自然を感じる木目を、ドア部分は函館のレンガ倉庫や修道院を連想させるレンガ色とします。

2. 車両概要

(1) 車両形式

733系1000代

(2) 車両の特徴

- バリアフリー化の推進
 - ・ 客室床面を低くし乗降口のステップを無くします。
 - ・ 車いすでもご利用しやすい大型トイレを設置します。
- 環境性能の向上
 - ・ 客室内の照明を全てLED化し、消費電力を抑制します。
- 客室スペースの拡大
 - ・ 座席をロングシートとするとともに一部機器を削減してスペースを拡大し、大きな荷物でもご利用しやすくします。

号車	(←函館) 1号車	2号車	3号車(新函館北斗→)
形式	クハ733-1000代	モハ733-1000代	クハ733-2000代
定員	座席：46人	座席：52人	座席：50人
	立席：93人	立席：104人	立席：96人
	合計：139人	合計：156人	合計：146人
	3両合計：441人		
客室設備	ロングシート(一部優先席)		
	車いす対応トイレ 車いすスペース	—	—

3. 車両の落成時期

平成27年秋に落成する予定です。



エクステリアデザインイメージ



インテリアデザインイメージ